



□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98

□ TEL 028(677)5033

□ <http://www.hokoren.com>

□ E-Mail : information@hokoren.com

□ 編集責任者 七井 真人

■ 交通安全講習会開催

交通防犯部会が主催する交通安全講習会を 8 月 8 日開催したところ、20 社から 48 名の参加をいただきました。

風呂部会長は「お盆休みを控え、お忙しい時期ですが、多数の皆さまにご参加いただきまして有難うございます。本日は真岡警察署のご協力をいただきまして、交通担当係長さんから交通事故対策と事故処理の経験をもとに講話をいただきます。参考となるお話があると思いますので、交通事故防止に関する参考事例等を会社に持ち帰り、交通安全活動に活かして下さい」と挨拶しました。

真岡警察署交通課の西本隆司交通総務係長から、「管内の交通事故の傾向と対策について」と題して次のような講話がありました。

1 交通事故発生状況について

8 月 5 日現在、今年 1 月からの県内の交通事故死亡者は 52 人（前年比+2 人）、人身事故発生件数は 2、922 件（前年比-268 件）です。真岡署管内（1 市 2 町）の死亡者は 3 人（前年比+2 人）、人身事故発生件数は 110 件（前年比-15 件）です。

昨年の真岡署管内の交通事故による死亡者は 2 名で、統計上で一番少ない年となりましたが、今年は 1 月 1 日に芳賀町の交差点で死亡事故が発生して以来、既に管内で 3 人が死亡する危機的な状況です。警察としても交通安全教育や取締強化などの対策を講じています。ご協力をお願いします。

2 企業を取り巻く交通事故及び交通違反のリスクについて

業務中の重大な交通事故、交通違反によって、会社の安全運転管理者又は経営者が刑事罰や民事上の賠償責任を問われるケースがあります。

報道機関から警察への問い合わせもあるし、ツイッターなどで写真が流出することもあり、会社に大きな悪影響を及ぼすこともあります。

各自が会社の看板を背負って運転している自覚が大切です。従業員ばかりでなく背後にはその家族がいることを確りと意識して、安全運転を心掛けていただきたい。



3 夜間の交通事故防止について

夜間の交通死亡事故が多発していることから、栃木県警察本部は注意を喚起しています。

8月5日現在の栃木県内の交通死亡事故については、昼間の人身事故件数 2,125 件のうち死亡が 29 件で率にして約 1.3% でした。

一方、夜間の人身事故 797 件のうち死亡事故は 23 件で率にすると約 2.9% です。夜間は昼間に比べ 2.2 倍の高い割合で死亡事故が発生している状況をご理解いただければと思います。

ここで、交通事故を起こした車に取り付けられたドライブレコーダーの記録で、実際に歩行者を跳ねた瞬間の衝撃的な動画が映され、ロービームでは迫る危険が避けられない実態を確認しました。

時速 60km 走行時の制動距離は約 40m です。ロービーム走行では照射距離が約 40m なので横断者を発見しても止まれません。ハイビーム走行であれば照射距離は約 100m なので、横断者を発見することができるので、夜間は通常走行時の照明はハイビームをお願いします。

県警本部は、夜間の道路横断中の死亡事故が多発していることから、夜は前照灯をハイビームにこまめに切り替えて、見えない危険を照らし出して欲しい、と広報しています。



■ 4 部会情報交換会

8月4日に宇都宮市内で開催した4部会合同の情報交換会に、20社から27名の皆さまに参加いただきました。

部会の情報交換会は、部会メンバーが懇親を深め、部会活動の円滑化を図ることを目的として年1回開催しています。

4部会長を代表して、中山総務企画部会長は「日頃より芳工連部会活動の推進にご尽力されている皆様に感謝を申し上げます。今回は4部会合同の情報交換会を開催しました。初めて顔を合わせる方も多いと思いますので、酒を酌み交わしながら親睦を深めていただきたい」と挨拶しました。

入社1年目の方から30年以上を経過した方、年齢も若者から前期高齢者まで幅広い皆さまが集いました。情報交換会恒例の自己紹介で、それぞれにトピックスを語っていただきました。

いつもアツと驚く情報を提供していただける自己紹介は楽しみです。今回も、会社の最新情報に驚き、前職で得たという高度な資格に驚嘆の声あり、失敗談の披露に抱腹絶倒するなど、笑え声が絶えない楽しい時間を過ごしました。

各部会とも今年度の上期事業は順調に執行されていますので、今回の情報交換会で築いた連携をバネに、下期の事業も充実した内容で実施できるよう一致協力を誓いました。



■ 主要地方道宇都宮向田線大塚工区の整備促進を要望

河合会長は8月4日、主要地方道宇都宮向田線大塚工区整備促進期成同盟会監事として、整備促進期成同盟会会長である見目匡芳賀町長並びに真岡土木事務所長などとともに国土交通省、財務省、関東地方整備局などへ整備促進の要望書を提出しました。

宇都宮向田線大塚工区（右略図赤破線）は、芳賀工業団地立地企業への通勤車両及び生産活動に伴う大型車両等の通行量が増加傾向にある宇都宮テクノ街道に接続することから、慢性的な交通渋滞が発生しています。

特に、朝夕の通勤時間帯の渋滞は極めて深刻な状況にあり、LRT 事業にともなう交通渋滞の迂回機能や工業団地拡張計画に向けたアクセス環境整備が求められています。

大塚工区は、交付金事業から補助金事業へ昨年度より転換がなされ、事業予算が順調に割り当てとなってきましたが、平成31年春の完成予定が確実に実行されるよう、平成30年度予算における道路整備財源の確保が必要であることから要望書を提出したものです。

芳工連としては、宇都宮テクノ街道の全線開通（暫定2車線）を喫緊の課題と捉え、関心を持っていますが、県の説明によれば新4号国道までの未開通部分（約600m）が平成31年春には完成するそうです。



国土交通省道路局長への要望書提出



平成29年度とちぎの道現場検証箇所図

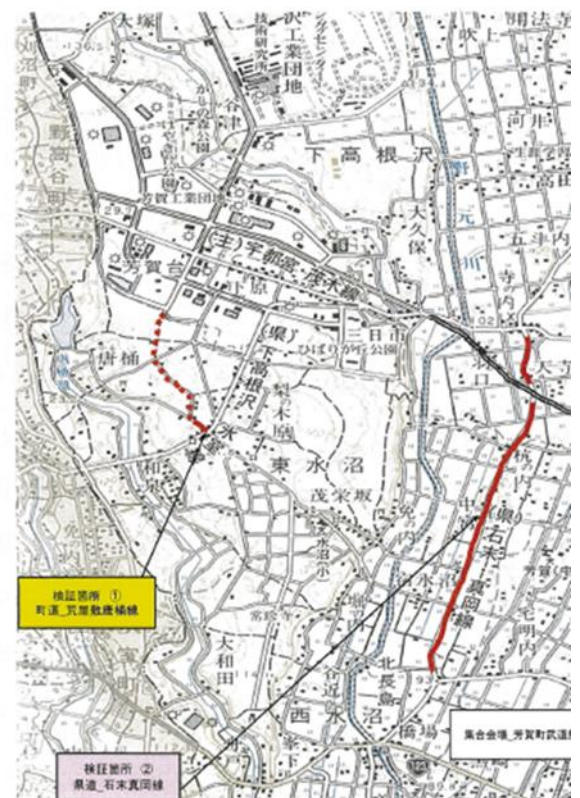
■ とちぎの道現場検証を実施

芳賀町主催の「とちぎの道現場検証」が8月24日実施され、芳工連から交通防犯部会風呂部会長と事務局長七井が出席しました。

この事業は、行政、議会議員及び住民などの代表者が、今後整備が必要な道路を一緒に現場検証した上で、整備の必要性や課題の共通認識を図り、関係省庁などへの効果的な要望活動に反映させることを目的としています。

町道荒屋敷唐桶線（右図赤破線）及び県道石末真岡線（右図赤実線）2路線を現場検証し意見交換しました。整備が完了すれば、それぞれ交通渋滞緩和、交通安全対策の効果が期待されています。

この2路線の整備は、工業団地立地企業の安全と安心に大きく寄与することから、着実に整備を推進していただけるよう、芳工連としても強く要望してまいります。



■ 芳賀町ロマン花火2017

芳賀町観光協会主催による芳賀町ロマン花火2017が8月5日夜、芳賀温泉ロマンの湯西側を会場に打ち上げられ、5千発の花火が夜空を彩りました。

イベント会場では、彫刻に彩られた4基の豪華な山車から、笛、太鼓の軽快なリズムでお囃子が響き渡り、花火打上げまでのムードが高まりました。

夕闇が迫る頃、路上の屋台が照明に映え、浴衣姿で闊歩する女性の姿はひととき魅力的でした。

オープニングのスターメイン、そして豪華な5号玉、そして280mの高さで210mの大輪に広がる7号玉と続き、あちこちから歓声が沸きました。

約5万人（主催者発表）が花火を鑑賞したほか、ケーブルテレビ芳賀チャンネルでも生中継されましたので、多くの町民がご自宅のテレビでも鑑賞されたことと思います。

観客を魅了したロマン花火2017は成功裡に終了しました。協賛金のご協力をいただきました会員企業様に厚くお礼を申し上げます。有難うございました。



■ お知らせコーナー

全国産業安全衛生大会の参加費補助について

11月8日(水)から11月10日(金)に開催される全国産業安全衛生大会への参加者に補助金を交付いたします。全国産業安全衛生大会へ社員の派遣をご検討されている会員企業様は、9月8日(金)までに事務局へ補助金申請をお願いします。

芳工連日誌

【8月の実績】

- 4日 宇都宮・向田線大塚工区整備促進要望
- 4日 4部会合同情報交換会
- 5日 芳賀町ロマン花火2017
- 8日 安全運転講習会
- 10日 正副部会長情報交換会
- 14日～15日 管理センター休館日
- 23日 資源ごみ回収日
- 24日 県防災ヘリ就航式
- 24日 とちぎの道現場検証

【9月の予定】

- 6日 栃木県知事との意見交換会
- 12日 全国労働衛生週間説明会
- 13日 第37回ボウリング大会
- 20日 交通安全のぼり旗設置
- 20日 交通防犯部会
- 25日 秋の交通安全街頭広報活動
- 27日 芳賀町観光協会視察研修
- 27日 資源ごみ回収日
- 28日 安全衛生部会